

「町田生きもの共生プラン ―生物多様性はじめの一步」

2015年度進捗報告書

市では、2015年3月に「町田生きもの共生プラン（以下プラン）」を策定し、生物多様性保全を推進しているところです。プランでは、4つの基本方針とそれに沿った目標を掲げ、目標を実現するための施策を掲げています。また、施策を横断的かつ効果的に推進するための重点プロジェクトを設け、工程表や目標値を掲載しています。ここでは、重点プロジェクトの進捗状況を中心に報告をいたします。

1. 重点プロジェクトの進捗状況
2. 各施策の取り組み状況（参考資料3）

重点プロジェクトの進捗状況

①生物多様性情報拠点（生物多様性センター）機能の構築・充実

プロジェクトの説明	町田市の生物多様性の取り組みの検討の場、情報や資料の収集・発信の拠点をつくります。							
工程表	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	
	内容・方向性の検討 →			拠点機能の構築・充実				→

指標	市民アンケート調査結果による生きものに関心のある市民の割合	達成目標	40.0% (2021年度)	計画策定時	31.3% (2013年度)	現状値 2015年度末	28.1%	進捗状況	○ (工程通り)
----	-------------------------------	------	-------------------	-------	-------------------	----------------	-------	------	-------------

2015年度の取り組み状況についての説明

情報拠点機能の内容・方向性の検討を行い、生物多様性情報拠点機能骨子案を2016年3月に策定しました。骨子案では、インターネット上で生物多様性に関するポータルサイトを構築し、生物多様性に関する情報収集・発信を行い、保全活動の拡大に寄与する他、紙媒体等様々な形での情報発信を行うこととしています。

②多様な主体の交流の場づくり

プロジェクトの説明	多様な主体の交流の場である「（仮称）生物多様性フォーラム」定期的に開催します。							
工程表	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	
	検討 →			「（仮称）生物多様性フォーラム」定期的開催（年1回）				→

指標	多様な主体の交流の場の提供回数	達成目標	6回 (2021年度までの累計)	計画策定時	— (2013年度)	現状値 2015年度末	ミニフォーラム1回	進捗状況	○
----	-----------------	------	---------------------	-------	------------	----------------	-----------	------	---

2015年度の取り組み状況についての説明

市内で保全活動に取り組む講師による講演会、セミ鳴き声・薬師池の生きもの調査結果報告、参加者の情報交換、生きものクイズからなるミニフォーラムを2月に実施し、63人の参加者に対し、町田の生物多様性について周知することができました。多様な主体の交流に向けて、市内活動団体等の情報収集を行い、2016年度実施の（仮称）生物多様性フォーラムへの準備を進めます。

重点プロジェクトの進捗状況

③里山の生物資源利用促進の取り組みの推進

プロジェクトの説明	手入れがされなくなって植生が単調になった雑木林の手入れを行いやすくするため、伐採木等の利用方法などを考えていきます。また、里山の保全や手入れなどを行っている市民などと協働して実施できる取り組みを検討し、実施します。								
工程表	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021		
	方向性・取り組み内容の検討		取り組みの試験的实施		取り組みの本格的実施				
指標	里山の生物資源利用促進の取り組みの実施	達成目標	取り組みの推進 (2021年度)	計画策定時	— (2013年度)	現状値 2015年度末	・情報収集 ・北部丘陵の里山環境維持 保全実施計画策定	進捗状況	○

2015年度の取り組み状況についての説明

横浜国立大学へ委託した研究報告書の中で、北部丘陵の木材を利用した木質バイオマスへの活用の可能性や、北部丘陵の里山や自然などの資源を利用した環境学習の促進や市民協働の可能性が示唆されました。(環境・自然共生課)

NPO等と協議を行い、「町田市北部丘陵(源流保水の森・奈良ばい谷戸・東谷戸)里山環境維持保全実施計画」を策定しました。計画に沿い、対象地域の樹木の伐採更新(萌芽更新)や竹伐採を行い、適正な雑木林になるように管理を行います。(北部丘陵整備課)

里山保全の基礎的技術の普及を目的として、指定管理者と協力し、雑木林管理講習会を小野路公園で開催しました。管理団体登録を受付、謝礼金の支払いや物資の支給により、活動の支援を行いました。(公園緑地課)

重点プロジェクトの進捗状況

④市民協働による生きもの調査の実施

プロジェクトの説明	多くの方に生きもの調査に参加していただき、市内の生きもの状況を知る機会をつくれます。								
工程表	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021		
	調査の実施、調査内容・運営の改善								→
指標	市民協働による生きもの調査への参加者数	達成目標	3500人（累計）	計画策定時	2013年度：99人 2014年度：132人 （参考値）	現状値 2015年度末	287人	進捗状況	○

2015年度の取り組み状況についての説明

生きもの調査 参加者287人 内訳：セミの鳴き声調査211人、薬師池かいぼり生きもの調査50人、早春の生きもの探し26人
 生きもの調査の参加者数が年度目標としていた200人を超えました。薬師池かいぼり生きもの調査は新聞やテレビに取り上げられ、当日も2,100人以上の方が来園されるなど、注目度が高く、外来種問題の普及効果がありました。調査結果については、環境広報紙ECOまちだに掲載したり、町田市ホームページに掲載するなどして公表しました。今後、調査内容や調査形態を検討し、さらに多くの市民が市内の生きもの状況を知り、町田の生きものにふれる機会を作ります。

⑤ビオトープ作庭イベントの開催

プロジェクトの説明	まちぐるみでビオトープを作庭し、イベントを開催します。								
工程表	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021		
	「ビオトープ作庭イベント」の内容検討				「ビオトープ作庭イベント」の開催（年1回）				→
指標	イベント参加主体数	達成目標	50	計画策定時	—（2013年度）	現状値 2015年度末	内容検討	進捗状況	○

2015年度の取り組み状況についての説明

ビオトープを研究している大学のワーキンググループへ出席し、学内ビオトープをはじめとする研究結果や家庭でできる稲づくりなどの情報を収集しました。収集した情報を参考にしながら、市民が実践できるビオトープ作りの検討を続けていきます。